

# ごとう通信

第 285 号

令和 6 年 9 月 1 日

今年も暑い夏になりましたね。僕たちが自転車で訪問しているのを知っている方たちには「こんなに暑い中大変ですね」とよく言われます。もちろんそれなりに暑いのですが、意外と自転車で走っている時は風があるのに涼しいです。問題は止まった後。信号もそうですが、訪問先で荷物を下ろしていたりする時に滝汗があふれます。スポーツタオルでも足りず、バスタオルが欲しくなることもあります。

ただ、昨年との違いは、お盆を超えてから暑さが一段落したこと。昨年は本当に暑いまま 9 月に突入し、10 月の声を聞くまで「暑い！」と

思っていました。少し雨や台風があつたせいでしょうか。もちろん 9 月に再燃なんてことはありませんからお互い体調管理は気をつけましょう。



さて、その台風。先月末の 10 号は本当に迷惑でした。実はその台風が九州から四国に移動する間に福岡で学会が開催（木、金、土）されました。全国から参加がある大きな学会で、僕の出番は土曜日午後。金曜の夕方に福岡に着し、土曜日夜に帰京する日程でした。学会前半に参加する方たちは九州への交通手段がなく、参加をキャンセルする人が多く出ました。

そんな環境で、僕自身も飛行機の運行状況には気をもみましたが、往

復台風をまたぐ感じになり、あまり影響を受けずに参加できました。

しかし、到着した福岡では、木曜の暴風雨の影響を受け、金曜夜は本当に食べるものがなかったのです。お店を探しても休業が多く、開業しているお店は大行列。しかたなく何件かコンビニに行きましたが、棚はどこもスカスカ。おにぎりやサンドイッチなどはまったくなく、カップラーメンのみ。結局、吉野家は休業でしたが、松屋が空いていたのでそちらに入りました。しかもメニューは牛丼のみ。他のメニューは販売休止で選択肢なし（通常松屋は定食的なメニューも有り）。博多の夜だというのに。

僕などは本格的に被災したことはありませんが、食料がない時の不安感を味わうことになりました。やは